

2月園だより



令和6年1月末日
まこまないみどりまち保育園
TEL 582-1521
FAX 582-1501

「子どもたちの成長を見守る」

新しい年になり、元旦の夕方、おそらくほとんどの人はゆったりと過ごしていた時間に石川県能登半島沖地震が起きました。翌日には、羽田空港で支援物資を運ぶ海上保安庁の航空機と、千歳空港から出発をした旅客機が衝突をし、大事故になりました。

これらの出来事は、本当にショッキングで、日本中に衝撃が走りました。天災や事故は前触れなく急に起こります。このような事があるたびに、ふと「もしも身の回りで起こってしまったら…」と頭の中でシミュレーションをしています。急な事態に、私が的確な判断と指示をし、子どもたちや職員は迅速な非難をすることが重要で、それには日々の訓練が必要です。

羽田空港の大事故では、旅客機（JAL）の乗務員が迅速な判断と素晴らしい誘導を行い、乗客全員の命が助かりました。そして、まずは落ち着くことの大切さを深く感じました。

旅客機職員も同じ人間です。気持ちを強く持ち、他の人を落ち着かせるよう声をかけることができたのも、当然ながら訓練と職業意識、そして仲間同士の信頼があったからこそだと思います。

今回の地震、事故の犠牲になられた方のご冥福をお祈りするとともに、生きている私たちが命の重さを感じ、子どもたちに伝えていく義務があると感じました。

今年度も残すところあと2カ月となりました。

ももぐみ（年長児）は、年明けから卒園に向けた活動を始めています。

今年も、ももぐみの子全員と私の間で交換ノートを行っています。1月29日（月）から開始し、週1回のやり取りになりますが、保育園に登園する最後の日まで続ける予定です。ノートには文字や絵など自由に書いても良く、後半には担任でも知らない子ども達の事を、私が知っている事もあります。

この経験を通し、文字を書く事や、言葉以外にコミュニケーションをとる方法、継続をする事等のねらいの他、特定の大人（保護者や担任）以外の大人ともコミュニケーションをとる経験が、小学校へ入学しても活かされると思っています。

このような活動を通し、ももぐみの子も大きく成長する姿を毎年感じています。

そして、ひまわり（年中児）の子どもたちも、ももぐみとのお別れは寂しいけれど、次は自分たちが「年長になる」ことを見通し、ももぐみのみんなへ感謝の気持ちを伝える準備をしています。（「ももぐみにはないしょだよ」と言われていますので、保護者の皆様も「ないしょで」お願いします）

ご家庭でも、この時期は一年間のお子さんの成長を振り返る機会となっていると思います。園とご家庭で成長を共有し、次年度に向かっていきましょうね。

園長 熊澤 千夏



< 2月の行事予定 >

- 2日（金） 節分の会（お楽しみ会）
※当園の節分の会は、豆の代わりに新聞紙を丸めた物を豆に見立てて行います。
（大豆の誤嚥やアレルギーのお子さんの安全を配慮しています）
- 6日（火） 観劇会（全児観覧）
たんぼぼぐみクラス懇談会
- 7日（水） ひまわりぐみクラス懇談会
- 8日（木） ももぐみけん玉体験（日本けん玉協会）
- 20日（火） 避難訓練（火災）10：30～



☆コットカバー洗濯日 2日（金）、16日（金）

※卒園式準備の為、今月は体育教室はありません。

☆観劇会☆

札幌を拠点に「大人と子どもが一緒に楽しめる舞台を創造する団体」として2012年に結成された「トランク機械シアター」さんによる人形劇を観覧します。

昨年までは感染症予防で、2歳以上児を2部に分けての観覧でしたが、今年度は全児での観覧です。子どもたちの笑顔が楽しみです。



< おねがい >

- 衣類ロッカーには、必要のない物を入れないようにしてください。
2、3、4、5歳児は、子どもたちが着替える時に自由に開けて使用します。
- ※過去に保護者同士のやりとりの中で食品を入れていた方がいました。特に食品等が入っていると、アレルギーのお子さんが誤って口に入れる等事故に繋がりますので、入れないで下さい。
- また、保護者同士のやり取りに使用することはご遠慮ください。

< 1月の意見・要望・苦情 >

意見・要望 0件 苦情 0件でした

当園では毎年9月と3月に職員全てにおいて、自己評価を行い、職員の意識向上につながるようにしております。